

【地域活性化総合特区】みえライフイノベーション総合特区[三重県]

【目標】

・画期的な医薬品や医療機器、生活支援機器などの福祉機器、健康づくりに資する機器、高機能食品など、予防や健康づくりに向けた取組に注力しながら、ヘルスケア分野の製品・サービスを創出するとともに、企業や研究機関の立地、県内への研究開発資金の投入、雇用の拡大等によって、ヘルスケア産業の新興を通じた県内経済の活性化を生み出し、ライフイノベーションに寄与する地域になることをめざします。

【取組概要】

・企業等の製品開発を支援する研究開発支援拠点「みえライフイノベーション推進センター(MieLIP)」を県内7箇所に設置し、各拠点が主体となって地域の企業等の様々な製品・サービスの創出を支援しています。

・三重大学医学部附属病院が、大規模災害時における医療情報喪失防止のためのバックアップ、地域医療の適切化・均てん化のための医療機関間の切れ目のない連携等を目的に、県内9医療機関が保有する患者の医療情報を統合したデータベースを構築するとともに、企業等における医療分野の研究開発ニーズに柔軟に応えるためのデータベースの利活用促進に向けて取り組んでいます。

MieLIPセントラル (三重大学)



- 統合型医療情報データベースの利活用
- 学内研究者と国内外研究機関・企業等とのコーディネート等
- 地域拠点サテライトなどを活用した地域共創の支援

MieLIP鈴鹿 (鈴鹿医療科学大学)



- 医療機器、介護支援ロボット等の開発
- 医薬品、化粧品、機能的食品等の開発
- 薬用植物の栽培技術研究等

MieLIP津 (三重県工業研究所)



- 医療・福祉機器等開発の技術支援や新規参入支援
- 食の機能性素材の開発、機能性食品の開発等

MieLIP伊賀 (三重大学伊賀研究拠点・伊賀市立上野総合市民病院)



- 医療機関と食品メーカーが連携した食品開発
- 在宅医療システムの開発等

MieLIP多気・鳥羽・尾鷲 (多気町役場・鳥羽市役所・尾鷲市役所)



- 医薬品企業と高校生がコラボした化粧品の開発
- 海洋資源を活用した化粧品の開発
- 健康ツーリズムの開発等